

令和元年駒ヶ根市教育委員会第12回定例会

令和元年10月29日(火) 午後3時
駒ヶ根市役所南庁舎2階 大会議室

- 1 開 会 午後 時 分
- 2 前回会議録承認
- 3 教育長報告 . . . P 1
- 4 事業報告及び事業計画 . . . P 4
・次回定例教育委員会 11月26日(火) 午後2時～ 保健センター2階 大会議室
- 5 審議案件
なし
- 6 協議事項
(1) 第2次駒ヶ根市教育振興基本計画の策定について . . . 別紙
- 7 報告事項
(1) 上半期保育料収納状況について . . . P 6
(2) 上半期学校給食費収納状況について . . . P 7
(3) 行事共催等承認申請の専決処分について . . . P 8
- 8 その他
(1) 食物アレルギー講演会について
令和元年11月8日(金) 午後6時30分～ 駒ヶ根市役所本庁舎 大会議室
講師：小池 由美 先生 長野県立こども病院 アレルギー科部長兼総合小児科医監
(2) 令和元年度上伊那社会教育関係者懇談会について . . . P 9
令和元年11月8日(金) 午後13時00分～ 伊那公民館
(3) 中学生海外派遣国際交流事業について . . . P 10
(4) 第3回総合教育会議について
- 9 閉 会 午後 時 分

この道や 行く人なしに 秋の暮れ(松尾芭蕉)

【意味】晩秋のもの悲しさを感じるような句。

この道を歩いていても、行く人は誰もいない秋に暮れである。
ただでさえ淋しい雰囲気のある秋の暮れに、誰もいない道というのは、
ますます淋しさを感じるもの。

何事がなくとも、何かしらもの悲しく考えてしまうのが秋独特
の持つ感じです。子どもも大人も、感傷的になってしまいがちで

すが、気持ちの良い季節でもありますので、元気に乗り越えてほしいものです。



※この度の台風19号で被害に遭われた皆さまへ心からお見舞い申し上げます。自然災害の怖さを目の当たりにして驚愕すると共に、最小限の被害で済んだ、二つのアルプスに囲まれた自然の要塞のような当地に感謝しているところです。

◆県教委から 10/3 市町村教委連絡協議会

○非違行為根絶に向けて

- ・「研修をしているから、ここで留まっている」「自校の教職員が起こす可能性がある」という認識を緩めず「いまここにある危機」の意識で、行為を踏みとどまらせる取組の継続を。
- ・非違行為を防止する土壌として、風通しの良い開かれた職場づくりの推進を校長自ら行う。

○いじめ対応

- ・重大事態に発展する可能性があるいじめ事案については、「疑い」の段階で市教委と連絡を取り合い、対応の協議をすること。

○不登校解消のための取組み

- ・幼保から小へ、小から中へ届いた情報は、確実に校内で情報共有しておくこと。

《県教委への質問》

Q「長野県中学生期のスポーツ活動指針」は、平成31年2月に出たもの。「スポーツ課のヒアリングを計画しているが、地域、保護者への説明責任の面からも、ぜひ市町村教委より各学校への指導をお願いしたい」。急すぎることから、徹底するまでには丁寧な取組が必要ではないか。簡単に指導を依頼するには拙速ではないか。

A持ち帰り検討する。

◆教育課程研究協議会 市内6校で開催

東中で技術・家庭科の技術分野を参観しました。研究テーマを「友と関わりながら願いを実現させる授業のあり方 ～「技術の見方・考え方」を意識した授業の工夫～」において、1年生のものづくり授業が展開されました。開会式で指導者の先生から「足もとを見つめ直す授業」「子どもに返る授業」を目指すよう助言がありました。

自分の願う「物入れ」を制作するにあたり、「使いやすさ」「安全・丈夫」「作りやすさ」の3視点に着目して構想し、本時、仲間にアドバイスをもらうという授業展開でした。それぞれがこだわりを持って、気軽に班の仲間に構想を披露し、あなたならどうするかアドバイスをもらい、練り直しをする場面。安全性に着目したアドバイスや、展開図のあやしい所は遠慮なく指摘し合う場面が多々見られました。日頃から意見交換ができていたらしい様子が見られたのは好ましかった。技術科だけに、実際に作り始めるのと更に問題点も現れるだろうが、その前段階は「内から育つ」姿そのものでした。

◆中学校講師による児童買春事件 (10/23 中信地区中学校)

学校は、教師と児童生徒の信頼関係が何より求められる場です。児童生徒を指導する立場にある教員が標記事件を起こしたことは、子どもたちへの裏切りです。

この事件を他山の石として、全職員に『慎独』の心構えを改めて浸透させていきたいと考えます。たった独りになったときに、正義を貫けるか否か、各自の有りようにかかっています。被害者はいつも子どもたちなのです。

《ちょっと立ち止まって》「内から育つ」姿を求めて※最近の教育関係の様子、新聞、駒ヶ根の子どもの様子、資料

主幹訪問同行の話。教育委員さんからも教員とは異なる角度から鋭いご意見を頂戴しました。ありがとうございました。改めて感じたこと、それは子どもたちの様子が、担任や学校の雰囲気によって、こうも違うものかという事実でした。

担任の投げかけに面白いように反応する児童もあれば、石のように固まって頑なになってしまっている子がいます。グループや2～3人の話し合い活動でも、積極的なところと話し合いの意義が見出せないグループが見受けられる等が見られました。教室も、入った瞬間、居心地のよさを感じる教室とちょっと警戒してしまうような教室がありました。いずれにしても、子どもと教師が一体感で繋がっていると、心地よく感じるようです。師弟同行とはよく言ったものです。

伸び伸びと活動したり、間違っても平気で発言できたりする環境さえ整っていれば、子どもはもとより持っている力を存分に発揮するものです。それは小中を問わず、言えることです。内から育っている主体的な子どもの姿が増えてきているのは大変喜ばしいことです。

よく子どものいいところを褒めると言いますが、褒めるには子どもを良く観ていないと不可能なことです。チューリップとキクを比べることなく、チューリップとキクは違うのだという「当たり前」をもう一度認識して、目の前の子どもに真向かってほしいと切に願うものです。



ふんそうたいとう
『糞掃堆頭』

いつかみようじゅ
『一顆明珠』

(洞山禪師)

いつかみようじゅ

一つの真理を見いだす

洞山禪師の言葉に「糞掃堆頭に一顆の明珠を拾いたるが如し」があります。ごみやかすや掃きだめの中から一つの真実を見つけるという意味ですが、こんな解釈もあります。「ごみだめと思っていたものが全部真珠であると気づいた」

今までごみやかすだめのようにくだらないと思ってやっていたことが、実は全部真珠のように尊いことであったと気づくことが肝心だということです。

毎日やっていることをごみやかす（くだらないこと）と思うのか、それを真珠の山と思うのかは、全部あなた自身の問題です。

「こんなことはくだらんとやってやめてしまう人は、結局、どこへ行ってもくだらんと文句を言うものです。大切なのは、そのくだらと思う中に一つの真理を見つけることです。そこでやめてしまったらいつまでたっても何もなりません」

※日頃のほんのちょっとした行いを、この機会に振り返ってみたいものです（自分自身の見つめ直し）。

教職員の皆さんへ

わいせつな行為根絶のための取組の徹底について

今年度、教職員によるわいせつな行為が続発してしまいました。

今年7月、「長野県子どもを性被害から守るための条例」が施行され、子どもの性被害防止に県民の関心が高まっている中であって、長野県教育に対する信頼が大きく損なわれる深刻な事態となっています。

同条例では、「子どもが性被害の被害者及び加害者にならないようにするため」として、人権教育、性教育、情報モラル教育の実施を学校の責務と規定しているところであり、教職員が加害の当事者となった一連の事態は誠に痛恨の極みです。

学校教育は、教職員に対する信頼があってこそ成り立つものです。

その信頼を裏切るものが教職員の非違行為です。特にわいせつな行為は、被害者の人権を踏みにじり、子どもたちや保護者を始め、県民の学校教育に寄せる信頼を著しく失墜させる悪質な行為であり、断じて許すわけにはいきません。

皆さん、身近な先生のこのような事案に接した時、子どもたちがどんな気持ちになるか考えてみてください。

誰の言葉を信じたらよいのか、心の傷はどんなに大きいか、子どもたちが受ける衝撃の大きさは容易に想像できるはずです。信頼していた先生から裏切られたという心の傷は、大人への不信感につながり、子どもたちの心に深く残ってしまいます。

すべての人間に性的感情があり、多くの人が人生のいろいろな時期に性的な問題を抱えます。健全な学校生活や社会生活を送るためにも、ごく一部の人のことだからとか、自分はこんなことをしないから関係ない、と他人事とせず、皆さん一人ひとりがあらためて「自分ごと」として振り返ってみてください。

平成25年7月の「信州教育の信頼回復に向けた行動計画」に加え、このたび、専門家の意見を踏まえ、「わいせつな行為根絶のための特別対策」を策定しました。

失われた信頼を回復するため、私たちは強い思いで行動しなければなりません。「学校からわいせつな行為を根絶する」ために。

平成28年10月26日

長野県教育委員会教育長 原 山 隆 一

10月分 教育委員会事務事業計画

2019年10月23日

	曜日	時刻	事業内容	摘要
1	火	15:00	子ども・子育て会議[南庁舎大会議室]	教育長、次長、子ども課
2	水	9:30	市内校長会[東伊那小]	教育長、次長、両課長
		13:30	園長会[保健センター第1会議室]	子ども課
		14:00	児童相談担当課長会議[伊那]	子ども課
		18:00	中学生海外派遣打ち合わせ会議[保健センター大会議室]	教育長、次長、子ども課
3	木	13:00	上伊那市町村教育委員会連絡会[伊那合庁]	教育長、職務代理
4	金	7:15	南部市町村教育委員会研修会[岐阜]	教育委員、教育長、次長
		10:00	19市保健衛生事務研究会[アイパル]	子ども課
5	土		市内保育園運動会[下平幼・飯坂保・美須津保・桜ヶ丘保]	子ども課
			光前寺見学会	社会教育課
6	日			
7	月	9:00	庁議[応接室]	次長
8	火	18:30	勤労・女性、公民館利用団体代表者会[文化センター]	社会教育課
9	水	9:00	教育課程研究協議会[市内小・中学校]	教育長、教育委員、次長
		13:30	光前寺庭園整備活用委員会[光前寺]	教育長、社会教育課
		19:00	中割・南割区市政懇談会[至生館]	次長
10	木	9:10	主幹指導主事訪問[赤穂東小]	教育長、教育委員
			県青少年補導会長・補導センター所長研修[中野市]	社会教育課
11	金	9:30	定期監査(子ども課・社会教育課)[第5会議室]	次長、両課
		9:30	県市町村教育委員会研修総会[飯田市]	教育長、教育委員、子ども課
		17:00	民児協定例会[]	子ども課
12	土	8:00	上伊那少年野球連盟上伊那選手権[馬住ヶ原グラウンド]	教育長
13	日	8:30	上伊那卓球選手権駒ヶ根大会[駒ヶ根市民体育館]	次長
14	月		保育園運動会[すずらん保・赤穂南保]	
15	火	9:00	庁議[応接室]	教育長、次長
			入園受付～19日	子ども課
		15:00	南信6市青少年補導活動連絡会[茅野]	社会教育課
16	水	13:30	長野県家庭児童相談員連絡協議会南信支部研修会[本庁大会議室]	子ども課
		15:30	コミュニティスクール懇談会[教育長室]	教育長、子ども課
17	木	9:00	教育民生建設委員会協議会市議会(事業評価)[本庁第5会議室]	次長、社会教育課
		15:00	砂防フィールドミュージアム実行委員会[宮田村]	両課長
		16:00	図書館を使った調べる学習コンクール審査会[図書館]	教育長
18	金			
19	土			
20	日	9:00	子どもが作る料理コンクール[保健センター]	子ども課
21	月			
22	火		即位の礼	
23	水	10:00	臨時議会[議場]	教育長、次長
24	木	11:30	国体関係訪問[県庁]	次長、社会教育課
25	金	13:30	部課長会[本庁大会議室]	教育長、次長、両課長
26	土		赤穂文化祭～27日	社会教育課
			日本体育大学とのスポーツ交流訪問～27日	社会教育課
		9:40	北信越ゲートボール選手権大会南信地区予選会[ふるさとの丘]	社会教育課長
		18:30	壮年ソフトボール大会閉会式[南庁舎大会議室]	次長
27	日	10:00	図書館を使った調べる学習コンクール表彰式	次長、社会教育課
28	月			
29	火	14:00	定例教育委員会[保健センター大会議室]	教育長、次長、両課長
			出先監査(子ども課・社会教育課所管分)	両課
30	水	9:30	文化財団中間監査[文化センター]	社会教育課
31	木			

11月分 教育委員会事務事業計画

2019年10月23日

	曜日	時刻	事業内容	摘要
1	金	13:30	園長会[保健センター第1会議室]	子ども課
2	土		東伊那公民館文化祭[東伊那公民館]～3日	教育長
			中沢公民館文化祭[中沢公民館]～3日	教育長
			文化センターホーム祭[文化センター]～3日	教育長
3	日			
4	月			
5	火	9:00	庁議[応接室]	教育長、次長
		15:30	不登校児童生徒支援委員会[保健センター大会議室]	教育長、次長、子ども課
6	水	9:30	市内校長会[赤穂中学校]	教育長、次長、両課長
		13:30	図書館協議会[文化センター]	教育長、次長、社会教育課
		17:30	教職員組合要望書提出[]	教育長、次長、子ども課
7	木	19:00	青少年育成委員会研修会	社会教育課
		13:30	19市学校教育・主幹課長会議[本庁大会議室]	教育長、次長、子ども課
8	金	9:30	文化財団理事会[文化センター]	教育長、次長、社会教育課
		10:00	行政視察(都留市・子ども課関係)	子ども課
		13:00	上伊那社会教育委員会[伊那]	教育長、社会教育委員、教育委員、公民館、次長、両課
		18:30	食物アレルギー講演会[本庁大会議室]	子ども課
		18:30	町4区市政懇談会[]	次長
9	土			
		13:30	駒展・ジュニア駒展オープニングセレモニー[博物館]～24日	教育長、次長、社会教育課
10	日			
11	月	13:00	市町村教委連絡会[伊那合庁]	教育長、職務代理
		15:30	特別支援教育コーディネーター連絡会[保健センター大会議室]	子ども課
			文化財団研修会[東京]～12日	次長、社会教育課
12	火			
13	水	13:00	長野県市町村教委連絡協議会代議員会[長野市教育センター]	教育長代理
		9:45	地域交流センター外部監査[第5会議室]	次長、社会教育課
		16:30	日本体育大学発表実演会[横浜]	教育長、社会教育課
14	木			
15	金	16:00	日本体育大学 自治体フォーラム2019[東京]	社会教育課
16	土			
17	日	9:30	ジュニア駒展表彰式[博物館]	教育長、次長、社会教育課
		17:00	県縦断駅伝反省慰労会[JA上伊那本所]	教育長
18	月	10:00	交付税起債監査[本庁大会議室]～19日	子ども課、社会教育課
		15:00	子ども・子育て会議[南庁舎大会議室]	教育長、次長、子ども課
		18:30	小町屋区市政懇談会[]	次長
19	火			
20	水			
21	木	18:30	ハーフマラソン実行委員会[南庁舎大会議室]	次長、社会教育課
22	金	9:00	部課長会[本庁大会議室]	教育長、次長、両課長
23	土			
24	日		市民音楽祭	
25	月			
26	火	14:00	定例教育委員会[保健センター大会議室]	教育委員、教育長、次長、両課長
27	水			
28	木	18:30	町3区市政懇談会[]	次長
29	金			
		14:00	就園就学支援委員会[南庁舎大会議室]	教育長、次長、子ども課
30	土			

平成 31年度 9 月分保育料徴収実績表

駒ヶ根市教育委員会 子ども課

令和 1 年 9 月 30 日 現在

(単位: 円)

区分	項 目	予 算 額 (A)	調 定 額		収 入 額 等				徴 収 率			前年度調定額	前年同期収入済額		予算執行率
			当月	累計 (B)	当月収入額	累計収入額 (C)	不納欠損額	収入未済額	現年分 (C/B %)	前年同期 (%)	比較 (point)	前年度同期	前年同期 (D)	比較 (C/D %)	(C/A %)
保 育 園	保育所運営費負担金(公立分)	136,275,000	10,846,590	62,814,300	10,465,770	61,393,880		1,420,420	97.74%	98.04%	▲ 0.30	65,895,400	64,603,150	95.03%	45.05%
	保育所運営費負担金(私立分)	44,060,000	3,652,890	20,201,590	3,475,190	19,473,690		727,900	96.40%	96.83%	▲ 0.43	20,714,130	20,056,730	97.09%	44.20%
	長時間保育料	4,395,000	301,150	1,473,450	1,473,450	1,390,750		82,700	94.39%	95.50%	▲ 1.11	1,794,950	1,714,100	81.14%	31.64%
	保育所運営費負担金他市町村分	2,422,000	0	0	0	0		0	—	—	—	0	—	—	0.00%
	現年度分計	187,152,000	14,800,630	84,489,340	15,414,410	82,258,320		2,231,020	97.36%	97.70%	▲ 0.34	88,404,480	86,373,980	95.24%	43.95%
	過年度分(滞納繰越分)	593,000	0	2,833,540	15,000	564,800		2,268,740	19.93%	14.19%	5.74	2,969,190	421,200	134.09%	95.24%
	保育園分計	187,745,000	14,800,630	87,322,880	15,429,410	82,823,120	0	4,499,760	94.85%	94.99%	▲ 0.14	91,373,670	86,795,180	95.42%	44.11%
幼 稚 園	現年度分	保育料現年度分	15,060,000	1,236,600	7,026,820	1,222,300	6,891,420	135,400	98.07%	98.00%	0.07	9,060,860	8,879,960	77.61%	45.76%
	長時間保育料	34,000	5,000	39,900	5,000	39,900		0	100.00%	100.00%	0.00	19,000	19,000	210.00%	117.35%
	過年度分(滞納繰越分)	104,000	0	665,910	0	10,000		655,910	1.50%	1.70%	▲ 0.20	883,310	15,000	66.67%	9.62%
	幼稚園分計	15,198,000	1,241,600	7,732,630	1,227,300	6,941,320	0	791,310	89.77%	89.47%	0.30	9,963,170	8,913,960	77.87%	45.67%
	幼小														
幼 ・ 保 計	現年度分計	202,246,000	16,042,230	91,556,060	16,641,710	89,189,640		2,366,420	97.42%	97.73%	▲ 0.31	97,484,340	95,272,940	93.61%	44.10%
	過年度分(滞納繰越分)計	697,000	0	3,499,450	15,000	574,800		2,924,650	16.43%	11.32%	5.11	3,852,500	436,200	131.77%	82.47%
	合 計	202,943,000	16,042,230	95,055,510	16,656,710	89,764,440	0	5,291,070	94.43%	94.45%	▲ 0.02	101,336,840	95,709,140	93.79%	44.23%

1

10月定例教育委員会資料

令和元年度学校給食費収納状況

令和元年8月(4期分)

○赤穂学校給食センター

令和元年9月28日現在

現年度分	年 度	調定金額	収納金額	不能欠損額	滞納額	収納率	滞納者数
	H29年度	59,529,786	58,510,690	0	1,019,096	98.29%	67
	H30年度	57,211,897	56,087,147	0	1,124,750	98.03%	84
	R元年度	56,028,179	54,991,894	0	1,036,285	98.15%	63

過年度分	年 度	調定金額	収納金額	不能欠損額	滞納額	収納率	滞納者数
	H29年度	7,340,889	840,338	0	6,500,551	11.45%	54
	H30年度	7,466,846	571,483	0	6,895,363	7.65%	65
	R元年度	7,461,742	541,078	0	6,920,664	7.25%	52

現・過合計	年 度	調定金額	収納金額	不能欠損額	滞納額	収納率	滞納者数
	H29年度	66,870,675	59,351,028	0	7,519,647	88.75%	102
	H30年度	64,678,743	56,658,630	0	8,020,113	87.60%	112
	R元年度	63,489,921	55,532,972	0	7,956,949	87.47%	102

○竜東学校給食センター

令和元年9月24日現在

現年度分	年 度	調定金額	収納金額	不能欠損額	滞納額	目現在	滞納者数
	H29年度	9,327,672	9,209,767	0	117,905	98.74%	10
	H30年度	11,694,382	11,444,788	0	249,594	97.87%	22
	R元年度	11,412,607	11,297,308	0	115,299	98.99%	10

過年度分	年 度	調定金額	収納金額	不能欠損額	滞納額	収納率	滞納者数
	H29年度	588,700	22,176	0	566,524	3.77%	7
	H30年度	541,505	18,383	0	523,122	3.39%	7
	R元年度	790,161	177,291	0	612,870	22.44%	7

現・過合計	年 度	調定金額	収納金額	不能欠損額	滞納額	収納率	滞納者数
	H29年度	9,916,372	9,231,943	0	684,429	93.10%	14
	H30年度	12,235,887	11,463,171	0	772,716	93.68%	27
	R元年度	12,202,768	11,474,599	0	728,169	94.03%	14

○赤穂・竜東合計

現年度分	年 度	調定金額	収納金額	不能欠損額	滞納額	収納率	滞納者数
	H29年度	68,857,458	67,720,457	0	1,137,001	98.35%	77
	H30年度	68,906,279	67,531,935	0	1,374,344	98.01%	106
	R元年度	67,440,786	66,289,202	0	1,151,584	98.29%	73

過年度分	年 度	調定金額	収納金額	不能欠損額	滞納額	収納率	滞納者数
	H29年度	7,929,589	862,514	0	7,067,075	10.88%	61
	H30年度	8,008,351	589,866	0	7,418,485	7.37%	72
	R元年度	8,251,903	718,369	0	7,533,534	8.71%	59

現・過合計	年 度	調定金額	収納金額	不能欠損額	滞納額	収納率	滞納者数
	H29年度	76,787,047	68,582,971	0	8,204,076	89.32%	116
	H30年度	76,914,630	68,121,801	0	8,792,829	88.57%	139
	R元年度	75,692,689	67,007,571	0	8,685,118	88.53%	116

行事共催等承認申請一覽(專決分報告)

[illegible]

承認	9 件
不承認	0 件
協議中	0 件
	9 件

令和元年度 上伊那社会教育関係者懇談会 開催要項

- 1 趣 旨 上伊那地区の社会教育関係者が一堂に会し、社会教育、生涯学習のあり方について研修及び懇談を行うことによって理解を深め、その具体的推進を図る。
- 2 主 催 上伊那公民館連絡協議会（主管）
上伊那市町村教育委員会連絡協議会
上伊那地区社会教育委員連絡協議会
- 3 共 催 伊那市教育委員会、南信教育事務所
- 4 期 日 令和元年 11月8日（金）
- 5 会 場 伊那公民館 伊那市中央5053 Tel 0265-78-3447
- 6 テーマ 「人と地域のつながりを深める社会教育のあり方」

7 日程と会場

13:00 13:20 13:40 13:45 14:30 14:45 16:15 16:25

受 付	開 会 行 事 (2階講堂)	全 体 会 【実践発表】45分 (2階講堂)	休 憩	分 散 会 【グループ懇談】90分 (各研修室等)	閉 会 行 事 (各分散会場)
--------	----------------------------	------------------------------------	--------	---------------------------------------	-----------------------------

- (1) 開会行事（主催者挨拶 他）
- (2) 全体会 実践発表
村をつなぐ「南箕輪村民の歌」 南箕輪村公民館長 倉田健郎さん
- (3) 分散会（グループ懇談）
 - ・ 実践発表から学ぶ。
 - ・ 人と地域のつながりを深める社会教育とは、自分達にできることは何かを話し合う。
- (4) 閉会行事（各グループごと）

8 参加者

- (1) 各市町村教育委員
- (2) 各市町村社会教育委員
- (3) 公民館長・社会教育指導員・公民館主事・公民館書記
- (4) 各市町村教育委員会事務局
- (5) 学校職員、PTA関係者、保育士や地域住民、子育て支援に関わる皆さん等

9 参加申込みについて

伊那市・駒ヶ根市は教育委員会または公民館ごとにとりまとめ、他の町村教委・公民館は公民館でまとめ、学校・PTA、その他の団体はそれぞれでまとめて別紙様式1にて申し込んでください。個人の申し込みは裏面の申込書をお願いします。

提出先 [南信教育事務所 生涯学習課 古清水 巖]

FAX 0265-76-6859 Eメール koshimizu-iwao-r@pref.nagano.lg.jp

TEL 0265-76-6861

※申し込み締め切り 10月30日（水）〔名簿掲載期限〕…当日参加も受け付けます。

ポカラ・カトマンズ & バンコク8日間 行程案

20191021現在

日 時	滞 在 地	現地時刻	交通機関	摘 要	食事
1 令和2年 1月5日 (日)	駒ヶ根 発 中部国際空港 着	5:30 5:45 6:00 9:00	市バス	集合 出発の会 中部国際空港(NGO)へ	
	中部国際空港 発 バンコク 着	11:00 15:40 16:40	TG-645	タイ バンコクへ 昼食 乗継 入国手続き後、ホテルへ 夕食 バンコク(泊)	機内 夕食
2 1月6日 (月)	バンコク 発 カトマンズ 着	8:30 10:30 12:45	専用車 TG-319 専用車	朝食:ホテル ホテル出発 ネパール カトマンズへ 入国手続後、ホテルへ ■ 世界遺産視察 ・パシュパティナート	朝食 機内
		18:00	専用車	■ JICA(独立行政法人国際協力機構)ネパール事務所表敬訪問 ■ 在ネパール日本国大使館訪問 ホテル着 カトマンズ(泊)	
3 1月7日 (火)	カトマンズ 発 ポカラ 着	9:30 10:20 10:50 12:00 13:00 14:00 16:00 17:00	国内線 専用車	朝食:ホテル 空港着 国内線欠航の場合は陸路(約7時間) 国内線にてポカラ市へ 着後、ホテルへ→荷物整理(ホームステイ用荷造り) 昼食:レストラン(ネパール料理) ■ ポカラ市役所表敬訪問 ■ 学校訪問 スリサハラバル中等学校 ホテル着 ホストファミリーとの顔合わせ式 ポカラ(泊) 生徒はホームステイ	朝食 昼食 (夕食)
4 1月8日 (水)	ポカラ滞在	8:00 8:30 9:00 12:00 16:00 17:00	専用車	朝食後、ホテル集合 ホテル発 ■ 母子保健事業プログラム 病院視察、村歩き、ワークショップなど 昼食:病院の食堂にて(ネパール風やきそばなど) 終了 ホテル着(ホストファミリーのお迎えを待つ) ポカラ(泊) 生徒はホームステイ	(朝食) (夕食)
5 1月9日 (木)	ポカラ滞在	10:00 12:00 14:00 17:00 18:00	専用車 専用車	朝食後、ホテル集合 ■ ■ 女性技術開発機構(WSDO)視察 昼食:レストラン ■ 学校訪問 ポカラアカデミー ホテル着 お別れパーティー(市主催) ポカラ(泊)	(朝食) 昼食 夕食
6 1月10日 (金)	ポカラ 発 カトマンズ 着	8:50 9:50 12:30 14:00 16:00 18:30	専用車 国内線 専用車	朝食:ホテル 国内線欠航の場合は陸路(約7時間) 空港着 国内線にてカトマンズへ 昼食:レストラン ■ 青年海外協力隊員活動視察 お土産購入 夕食:ホテル内レストラン(ネパール料理) カトマンズ(泊)	朝食 昼食 夕食
7 1月11日 (土)	カトマンズ 発 バンコク 着	10:50 11:50 13:55 18:30	専用車 TG-320	(希望者は市街地散策) 朝食:ホテル 空港へ 出国手続 昼食 出国手続後、バンコクへ 乗継 夕食 中部国際空港へ	朝食 機内 夕食
8 1月12日 (日)	バンコク 発 中部国際空港 着	0:05 7:30	TG-644		
	駒ヶ根 発	8:30 12:00	市バス	朝食 到着の会(簡単に)	朝食

令和元年度 中学生海外派遣国際交流事業 参加者名簿

〈生徒〉

(50音順)

番号	生徒氏名	フリガナ	性別	中学校	学年	組
1	五十嵐 咲季	イガラシ サキ	女	東	2	2組
2	井口 聡太	イグチ ソウタ	男	飯島	2	1組
3	石曾根 空弥	イシゾネ クイナ	男	東	2	1組
4	市ノ瀬 さら	イチノセ サラ	女	東	2	2組
5	小田切 彩音	オタギリ アヤネ	女	東	2	2組
6	小松 光瑠	コマツ ヒカル	女	赤穂	2	1組
7	酒井 こころ	サカイ ココロ	女	東	2	2組
8	林 穂美	ハヤシ ホノミ	女	赤穂	2	3組
9	宮下 仁吾	ミヤシタ ニゴ	男	飯島	2	1組
10	山田 千紗姫	ヤマダ チサキ	女	東	2	1組

〈引率者〉

番号	氏名	フリガナ	性別	
1	本多 俊夫	ホンダ トシオ	男	駒ヶ根市教育長
2	吉澤 啓太郎	ヨシザワ ケイタロウ	男	駒ヶ根市教育委員会
3	宮下 志保	ミヤシタ シホ	女	駒ヶ根市教育委員会 保健師
4	伊井島 伸也	イイジマ シンヤ	男	飯島町教育委員会